

Go for it !!

1

令和 4 年度 (2022 年度) 5 年経験者研修 開講にあたって (中堅教諭等資質向上研修)

<https://toyono-jinjikyo.com/>

豊能地区教職員人事協議会では、「子どもとともに学び続ける教職員」をめざす教職員像とし、法定研修を実施しています。これまで 10 年経験者研修として実施していた 15 回の研修を、この教職員像を見据え平成 30 年度より中堅教諭等資質向上研修として 5 年経験者研修 (4 回) と 10 年経験者研修 (11 回) に分けて実施しています。今年度の 5 年経験者研修は小学校教諭 89 名、中学校教諭 26 名、合わせて 115 名の先生方が受講されています。この研修通信は皆さんの振り返りシートをもとに作成しています。研修当日の学びを共有することで、視野を広げたり、学んだことをより深めたりすることにつながってほしいです。

第 1 回は「ミドルリーダーをめざして」と題し、前半は局長挨拶と研修の概要説明、後半は演習・交流を行い、5 年経験者研修のテーマ・目標である「ミドルリーダーとしての自覚をもつこと・役割をもつこと」を考える時間となりました。校外研修は全 4 回ですが、校内における日々の実践をベースに、講義や受講者同士の交流をきっかけに、それぞれが何かしらのヒントをつかむことを願っています。(以下は振り返りシートの抜粋です。)

～ 振り返りシートより～

リフレクション中心の交流をすることで、普段あまりすることのない自分を振り返ることや、自分について考えることができました。また、同じ 5 年経験者の方と話すことで、同じ考えや悩みを共有するとともに、自分と違う考えにも触れることができ、たくさんの気づきがありました。**今の自分の姿や考えを客観的に見ることはとても大切なこと**だと感じました。自分の強み・弱みを理解した上で、今後のミドルリーダーとしての自覚や役割について考えることのできる有意義な時間になりました。

自分のキャリアについて振り返る機会があまりなかったので、よい話し合いができました。さまざまな学校、立場にいる方と交流することができ、いろいろな意見や経験を聞くことができました。尊敬する先輩からの言葉や教えは教師として仕事をする上で核となるものなので、そういう先輩と出会えて、教えていただいたことは自分の誇りですし、また、**自分も後輩のために実になる指導・助言ができて、力になれる存在になりたいと思いました。**今現在、初任の方と同じ学年団に所属しているので、少しでも助けになれるように頑張りたいです。

「ミドルリーダー」と聞くと、自分にとってはまだまだ先の、程遠い存在というイメージでしたが、私を今まで側で支えてくださった先生方のように**「まずできること」から発信することが大切なのだと感じました。**今までの 5 年間、初任の頃を除くとなかなか自分を振り返る時間を取れていなかったなと思います。今回の 5 年目研修をきっかけに自分の課題や強みを自覚し、現場での勤務に活かしたいと思います。学校全体に発信することにはまだまだハードルが高く感じますが、心に余裕をもって、自分より経験の少ない先生のちょっとした手助けをすることから頑張りたいと思いました。

最初、「ミドルリーダーって…」と思いながら受講していましたが、グループで交流していく中で、自分の中でいろいろ関わってきた先輩の先生方からの教えで今の自分がつくられているなと感じました。学校のためにと考えると、自分は役に立っているのか不安になりますが、**自分にできることを伝えていくことはできるかな**と思いました。今回の研修を受けて、少しずつ自分のやってきた経験を通してサポートしたり、動かしたりしていかないといけないと思う気持ちになりました。

5 年間の自分を振り返っていく中で、忘れそうになっていた大切なことを思い出せました。つらかったことも嬉しかったことも経験しているからこそ後輩の心労を軽減するために使えると考えることができました。ただただ毎日を過ごしてきたのではなく、**「こんな自分もしっかり成長できているのではないか」と気づくことができました。**ミドルリーダーとしてできることを考え、今の自分にできることをやっていきたいです。

指標を見て、まだまだミドルリーダーとしては程遠いと感じました。今年度、ミドルリーダーとしての**自覚をもつことを目標に受講しよう**と思いました。リフレクションするよい機会として、自分を振り返る必要があったと思いました。中学校の先生と交流することで、子どもとの向き合い方など違った考えを学ぶことができました。別の学校だとあたりまえがあたりまえではないことを実感しました。

教員になって5年が経ち、意外と色々なことを経験したなど改めて思いました。毎日忙しくて、自分のできていないところばかり考えていましたが、これまでを振り返り、**自分の良いところや先輩の先生方からももらった言葉などがたくさんあったことに気づくことができました**。ときどき立ち止まって自分を振り返り、明日からの自分につなげたいと思いました。ミドルリーダーの話を含めて、なりたい自分を考えていきたいです。

「ミドルリーダー」と聞いて、重たいイメージを持っていましたが、今回の研修で少しイメージが変わりました。責任が大きくなっているのはもちろんですが、**この5年目研修が第一歩だと考えて**いくと、少し気持ちが楽になりました。自分自身の強み、つながりなどを振り返る機会はなかなかないので、研修で交流の機会をいただけてよかったです。他校の方々のお話を聞いて、自分はまだまだだと感じる部分が多かったです。これを機にミドルリーダーを意識して、視野を広げていきたいです。

「教員の資質の向上に関する指標」を参考にしながら、研修を受講することがみなさんの「これまで」を振り返ることと、「これから」を見据える機会になればと思います。気づけば後輩も増え、校内で担う役割が変わってきている時期だからこそ、今求められている立ち居振る舞いを考えることや、今後は何を学ぶ必要があるのか、これまで培ってきた経験・知識を校内でどのように発揮していくのかなど、自分を見つめ直すことで、少しずつミドルリーダーとしての自覚をもつことや、役割をもつことになっていくことでしょう。

今後のみなさんの活躍は必須です。学校を、所属の市や町を、そして、豊能地区を支える教員として学び続けることを期待しています。改めて、他校や他市町の「横のつながり」を意識して、お互いに高めあい、学びあう関係を大切にしましょう。



ONE TOYONO!

「研修修了レポート」について

5年経験者研修の第4回は、「研修修了レポート」をもとに、実践報告・交流をメインに行います。作成・提出するレポート（様式）は所属市町教育委員会（教育センター）から管理職の先生を通じてデータでのやり取りとなります。第1回研修の演習で考えたことや交流したことをもとに、①と②の記入は進めてください。そして、年間を通して校内で実践・実施したことを③にまとめ、第4回当日の実践報告に備えてください。

※各自5分をめやすに実践報告をします。

※作成後は所属校の管理職の先生にデータ提出してください。

5年経験者研修のゴール（目標）は、

「ミドルリーダーとしての自覚をもつこと・役割をもつこと」です。

これまでの経験や、自分の強み・もちあじをどのように校内で活かしていくのかを考え、どのようなことができたか（どんな役割を担えたか、どのようなミドルリーダー像を自分なりに思い描けたか）を第4回では報告しあい、交流しましょう。5年経験者研修を経て、6年目以降の自身のキャリアの積み上げにつなげていけるような学びを一緒に創っていきましょう。



研修の手引 5 ページにも様式は掲載されています。